

ヒヤリングアート NEWS LETTER

Vol.2
2019.SPRING

ABCラジオまつり大賑わいでした!



昨年の秋、吹田・万博公園で行われたABCラジオまつり。今回は4万人を超える来場者で大賑わいでした。

ステージでは今人気のミュージシャンたちの演奏。そして、私たちヒヤリングアートのステージでは、普段なかなか聞くことができない「聴こえのこと、補聴器のこと」に興味を持っていただけるようにお話しさせていただきました。



今回も沢山のブースが出展しました。補聴器相談窓口を設置したところ、気軽に話せるということもあり、おかげさまで満員御礼!こんなに沢山の方が「聴こえ」に不安を抱いているということを再認識させられました。



ヒヤリングアートはネクスト・ステージへ

2018年は、本社オフィス、茨木補聴器センターの開設・出店をはじめ、ラジオ番組の出演などをいたしました。その一方、社員の勤務待遇の改善としてようやく週休2日制の導入が実現しました。また、発展途上国の難聴者支援活動などにも参加させていただきました。零細企業からネクスト・ステージへ。より健全経営の会社へ。お客様が「ヒヤリングアートの補聴器」なら安心と言ってもらえるように。社員が自分の勤める会社に誇りをもてるようになります。これからも走り続けます。

ヒヤリングアート株式会社 代表取締役 園原 裕将

社長から一言



インタビュー(長野たかしさん編)

まだまだやりたいことがいっぱい！諦めなくて良かった。

最初に難聴だと気づいた時のこと覚えてますか？
はい。音響の仕事中、突然、音が聞こえにくくなつたんです。最初は機械が壊れたのかなと思いましたが、病院で突発性難聴だと言われました。その後もどんどん悪化して、耳鳴りはやまないし、人の言葉もだんだん聞き取りにくくなつていきました。

特にどんなことにお悩みでしたか？

音程が合わなくなり、大好きな音楽の仕事に自信がなくなり、戸惑いました。それに、難聴は外からは見えないので、周囲の人にもなかなか理解してもららず、コミュニケーションをとるのに苦労しました。徐々に会話にも参加しなくなり、みんなと一緒にいるのに孤独を感じ、辛かったです。

ヒヤリングアートで補聴器を初めて着けたときはどんな印象でしたか？

最初は半信半疑だったのですが着けてみて本当に驚きました。声はもちろん、手をすり合わせる小さな音までよく聞こえるんです。着け心地もよく、違和感なく装着できました。妻にも「着けた瞬間、表情が一変したね」と言われました。

補聴器を着けるようになって、今のお気持ちを聞かせてください

諦めなくて本当に良かったです。今でも歌や楽器の音がきれいに聞こえるよう調整を続けていますが、厳しい注文にもきちんと応えていただいてます。このまま一生、歌い続けることができれば最高ですね。

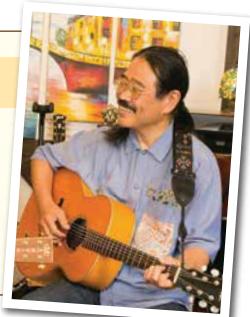
Profile

長野たかし シンガーソングライター・演劇作家・ディレクター

豊中育ち、現在京都府亀岡市に在住。

60～70年代の伝説のフォークグループ「五つの赤い風船」の元メンバー。

50代に突発性難聴を発症し、約15年間、難聴に悩まされてきたが、ヒヤリングアートの補聴器と出会い、徐々に聴力を取り戻す。現在も、より良質で細やかな「聴こえ」を求め、補聴器の調整に取り組むなか、ライブや作曲、子どもの演劇など、様々な場面で音楽家として活躍中。



スタッフご紹介

今回は高槻補聴器センター店長、認定補聴器技能者の中本明男をご紹介します。中本は補聴器店での経験が21年と豊富で、ヒヤリングアートで教育係をしています。どのお店も、スタッフが同じレベルの技術力が持てるよう、そしていつもみんなが同じ気持ちでお仕事に励めるように、しっかり取りまとめるリーダー的存在です。

認定補聴器技能者とは？

補聴器の販売や調整に携わるスペシャリストとして、基準以上の知識や技能を持っていることを認定された者に寄与される資格で、取得には最低4年の実務経験が必要です。補聴器は適切に調整されていなければ本来の性能を発揮できません。どんなに高性能な機種でも、その能力を引き出すのは人の力なのです。認定補聴器技能者は豊富な知識と経験で皆様をサポートします。

※認定補聴器技能者の認定試験は、財団法人テクノエイド協会の元に行われる。
※ヒヤリングアートは全社員が認定補聴器技能者もしくは言語聴覚士の資格を持つ聴こえのプロフェッショナル集団です。

自己紹介



高槻補聴器センター
店長 中本明男

広島出身でカープと広島お好み焼きを愛する、高槻補聴器センター店長の中本明男です。関西には10年以上住んでいるにもかかわらず、広島弁全開でやっています。

普段はラーメンの食べ歩きとバイクでのツーリングが趣味で、時間ができればあちこちのラーメン屋さんへバイクで出かけています。特に味噌ラーメンが好きで、おいしいラーメン屋さんを見つけると、どうしても誰かに教えたくなり、ついつい後輩を無理やり誘っては、遠いところでも、何軒もはしごをしてしまいます。ダイエット中の後輩からは、パワハラ呼ばわりされています。(笑)

そんな私ですが、高槻補聴器センターの配属になって4年になります。補聴器のこと、ラーメンのことなら、何でも聞いてくださいね。どうぞ宜しくお願いします。

ヒヤリングアートのこだわり

デジタル防湿保管庫日本初導入

ヒヤリングアートでは、お客様にお渡しする大切な補聴器や試聴器の保管方法にもこだわっています。補聴器は湿気に弱く、それにより音が弱くなったりこもったり変化します。そこで考案したのがプロカメラマンも愛用するデジタル防湿保管庫です。

もともとは代表の園原が趣味のカメラからこの防湿保管庫の存在を知り、補聴器にも活用した結果、効果が非常に高かった為、導入に至りました。もちろんヒヤリングアートが業界初の導入で、現在では専門店を中心普及してきています。

補聴器を湿度管理することで、しっかりと湿気から守ることができ、ベストな状態で皆様にご提供することができます

できます。私たちの音質へのこだわりは実はこんなところからも生まれているのです。



新商品ご紹介

新たな聴こえの世界へ。OPN(オープン)シリーズご紹介！

想像してみて下さい。レストランで美味しい食事を取りながら、友人との会話を楽しんでいる姿。考えるだけでワクワクしてきませんか？そんな可能性を持った補聴器が登場しました。

その名もオーティコン社OPN(オープン)！

個人差はありますが、ぎやかな場面で聴きたい人の声が聴き取りやすく、また横からの呼びかけにも反応

しやすくなります。従来では難しかった多人数の中での会話が聴き取りやすく、楽しいひと時が過ごしやすくなります。

ぜひ一度ご体験ください。詳しくはスタッフまでお問い合わせください。



美味しいお茶は器も関係しています！

ヒヤリングアートでは、お客様にお出しするお茶の器として、備前焼を採用しています。備前焼は岡山の伝統的な焼き物です。

岡山は「晴れの国」と言われるくらい雨が少ない地域で、昔からため池が多いのもそのためです。備前焼の歴史は貴重な水や食料品の保存が関与しています。科学的には備前焼にお水を入れて約1分が一番浄化されると言われています。（自宅では水道水を備前焼に一晩入れておくとカルキ臭を消すことができます。）それで備前焼はお茶やコーヒーの美味しさをひき出してくれます。だから見た目の美しさだけでなく、お茶の味のためにも備前焼を採用しています。

おいしい
お茶をどうぞ！



ヒヤリングアート忘年会!



そしてこのお店は元タカラジェンヌである琴月千湖さんとの縁も深く、忘年会では特別に歌も披露して頂き、その歌声に一同酔いしれました。

中盤には社員が用意した「絵しりとりゲーム」が大盛り上がり!お酒も進み、色々な方と楽しくお話しすることができました。

美味しい料理に美味しいお酒、透きとおる歌声に楽しいゲーム、時間も忘れてあっという間の3時間でした。2019年はさらにパワーアップしてまた皆で美味しいお酒を飲もうと誓い、お開きとなりました。

※ヒヤリングアートは元タカラジェンヌの琴月千湖さんの音楽活動を応援しています。

12月22日、毎年この日に行われるヒヤリングアートの一大イベントが忘年会です。日頃の感謝も込めてたくさんのお取引先様を招き、総勢31名が創作串揚げ料理「サマルカンド柴藤」に大集合。店内に入ると各席にはスタッフ手作りのひとりひとりの名前入りクッキーが用意してあるサプライズ!大好評でした!



お料理も最高!

座席がわかる
名前入りクッキー!



サマルカンド柴藤(串揚げ・割烹・寿司) 豊中市中桜塚
TEL: 06-6844-1194

補聴器のヒヤリングアート

ヒヤリングアート豊中補聴器センター(本店):06-6848-4133

ヒヤリングアート池田補聴器専門店:072-751-3341

ヒヤリングアート高槻補聴器センター:072-683-4133

ヒヤリングアート茨木補聴器センター:072-634-4133

ヒヤリングアート須磨補聴器センター:078-731-3341

営業時間 10:00~18:00
(ご予約の方優先)

休日 水・日・祝
(須磨店のみ 日・祝)

全店 認定補聴器技能者 常駐

※須磨補聴器センターはヒヤリングアートのグループ店です。

Hearing Art
ヒヤリングアート

GOOD HEARING FOR GOOD LIFE

ヒヤリングアート株式会社 大阪府豊中市岡町北1-1-15 1階
<https://www.hearingart.co.jp>